■Windows7 & メモ帳で IVS の入力

ここでは、Windows7 に標準でインストールされているメモ帳を利用して、IVS(異体字)を入力します。

●入力前にメモ帳の設定

IVS に対応しているメモ帳ですが、そのままでは IVS を表示できません。 スタートメニュー → すべてのプログラム → アクセサリ からメモ帳を左クリックして起動 します。



- ① 入力前に、IVS に対応したフォントに切り替えます。
- ② メニューの書式 → フォント を選択します。

🥼 無題 - メモ帳 📐		×
ファイル(F) 編集(E)	書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)	
	✓ 右端で折り返す(W) フォント(F)	*
		Ŧ

フォントの設定を行います。
 ここでは、フォント名を UX_IVS 明朝-R 、サイズは文字をわかり易くするために大きめの
 28 ポイントに設定します。

フォント名(F):	 スタイル(Y):		サイス	((S)
UXIVS明朝-R	標準		28	
UXIVS明朝-R UXJISゴシック-M UXP簡ゴ-M3.3&b UX韓國ゴシック-M UX韓國明朝-R VELVEDA EDBLEP	標準 <i>斜体</i> 太字 <i>太字 斜体</i>	*	22 24 26 28 36 48 72	
	サンプル			
	サンブル Aaあ。 文字セット(R):	あう	アラ	₹ <u>]</u>
	サンブル Aaあ。 ^{文字セット(R):} 日本語	あう	アラ	≠ <u>]</u>

●MS-IME 2010 パッドで IVS 入力

設定が終わったら、IVS(異体字セレクタ)を入力します。 まず、メモ帳に普通に文字を入れます。

① ここでは「芦」を入れてみました。



② 入力したら、IME パッドを起動し、文字一覧に切り替えます。



③ 次に「芦」の直後にカーソルを移動し、文字一覧のバリエーションセレクタ補助を左クリック します。

II 🥙	ME パッド - 文字一覧 Unicode (追加漢字面) - バリエ ~	-ション ⁻ MS UI	Gothic	:	•	.) [Þ	≜ -	••••	BS	Del
	文字カテゴリ ×		0	1	2	3	4		Enter	Esc
	 ❑ Unicode (基本多言語面▲ ❑ Unicode (追加多言語面 ❑ Unicode (追加多言語面 	U+E0100	• •	• •		• •	••		Space ←→	_ 変換 ↑ ↓
部	□ UNICODE (追加)美子面) □ CJK 統合漢字拡張 E □ CJK 互換漢字補助	U+E0110	•••	•••	••	•••	•••			
		U+E0120	••	••	••	••	••			
	 □ Unicode (15 面) □ Unicode (16 面) 	U+E0130	••	••	••	•••	••			
	 □ シフト JIS □ JIS X 0208 	U+E0140	••	••	••	•••	••			
	☐ JIS X 0212 < Ⅲ →	11+F0150								

④ 次に、一覧の U+E01002 をクリックします。

U+E01002をクリックすると、未確定の空白らしきものが表示されます。



⑤ Enter を押して確定すると、未確定の空白らしきものが消え、異体字に変換されます。

🥘 無題 - メモ	帳				
ファイル(F)	編集(E)	書式(O)	表示(V)	ヘルプ(H)	
井					*
					*

■ 異体字セレクタ(U+E0100~U+E01EF)の値は、 IVS(異体字)漢字一覧 で検索ができます。